

様式第1号 (第3関係)

提出日を記載

令和5年 4月 3日

但馬県民局長 様

住 所 〒668-0025  
豊岡市幸町7-11

団 体 名 ○○会

代表者職名 会長  
氏名 但馬 太郎

担当者氏名 地域 花子

(連絡先) 電 話 0796-00-0000  
F A X 0796-00-0000  
メー ル tajima@...lg.jp

令和5年度 地域活動応援事業補助金申込書

令和5年度地域活動応援事業を実施したいので、下記のとおり申込みます。

記

1 事業名

申請する事業の事業名を記載

2 補助金の申請額

金 30万円以内、千円単位  
対象経費の2/3以内 円 (補助率 2/3)

※新規設立団体で、補助率 3/3 以内の補助が必要な場合は、事業計画書 12 にその理由を記載してください。

申請事業の開始年月日 (補助対象は令和5年5月下旬以降)

3 事業の着手予定日 令和 年 月 日  
事業の完了予定日 令和 年 月 日

令和6年2月29日までに完了すること  
※3月に主事業実施の場合のみ3月14日まで。

4 添付資料

(1) 令和5年度 事業計画書 (別紙1)

(2) 継続団体に係る自己分析 (別紙2)

※過去に夢但馬応援事業助成金・地域活動応援事業補助金を活用した  
ことのある団体のみ提出

(3) 令和5年度 収支予算書 (別紙3)

(4) 申請団体等概要書 (別紙4)

(5) 規約 (会則)・会員名簿

(別紙1)

## 令和5年度 事業計画書

### 1 事業の名称

申請する事業の事業名を記載

### 2 事業の対象区域 ※該当する項目に○印を記入してください

( ) 但馬全域

( ○ ) 市町単位 (豊岡市) 養父市・朝来市・香美町・新温泉町)

( ) その他( )

### 3 事業の分野 ※該当する項目に○印を記入してください

(複数の分野にまたがる場合は主となる分野に◎)

( ) 保健・医療・福祉 ( ◎ ) まちづくり ( ) 文化・芸術・スポーツ

( ) 環境の保全 ( ) 地域安全活動 ( ) 子どもの健全育成

( ○ ) 団体活性化 ( ) その他 ( )

### 4 事業の目的・趣旨

#### (1) 地域の課題

(地域の現状・課題を記載してください。)

子ども高齢化、活気が無いなど抽象的な表現ではなく、具体的な課題を記載してください。

**若者が地域で活躍出来る場が少ない。地域を良くしたいという若者がたくさん居るにもかかわらず、活動に移せていない。**

#### (2) 事業の目的・目標

事業を実施し、どのような地域を目指すのか分かりやすく記載してください。

**若者と一緒に事業を行い、地域資源の大切さや地域活動を自分たちが行う意味を次代へ伝え、これからの地域活動の中心となる人材を育成していく。**

**また、帰省している若者や、出身者にもこのイベントを知ってもらい、改めて地域の良さを再認識してもらい、定住を促進する。**

#### (3) なぜ自分たちが取り組むのか

(団体にどのような特色・特徴・強みがあり当該事業を行うのか)

**自分たちの活動の経験から、若者がスムーズに地域活動を行えるようなノウハウを伝えることが出来る。**

**〇〇実行委員会とのつながりがあり、連携して活動の輪を広げることが出来る。**

## 5 事業の内容

事業内容(事業計画)				
(1) 事業の実施方法 日時 <b>8月〇日～△日</b> 場所 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地域周辺 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の町並みが残る<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>地域の小道 300メートルに 2000 個のロウソクを並べ、ライトアップする。</li> <li>・小道を訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行う。                ※地元の有識者に講師をお願いし、ガイド養成講座を開催する。</li> <li>・〇〇実行委員会が主催する△△イベントと同時開催し、来場者が会場間を行き来する道も楽しめるよう、ガイドや装飾を施す。</li> </ul> <b>上記のイベントをメインとして、若者と地元高校生ボランティアと活動を共にする。</b>				
(2) 新規事業の場合は活動のアピールポイント、継続事業の場合は昨年度からの新たな工夫点など <b>〇〇実行委員会と協働し、△△イベントと同時開催することで、来場者が会場間を行き来できるしくみをつくり交流を促進する。</b>				
(3) 事業計画(企画会議等から反省会等まで時系列で記載してください。)				
月日	場所	参加人数	実施内容	主な経費
6月〇日	〇〇会館	10人	企画会議 (実施内容確定)	消耗品費 飲食代
7月〇日	△△	15人	第1回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費・ 会場使用料
7月〇日	△△	15人	第2回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費・ 会場使用料
7月□日	〇〇会館	20名	全体会議(高校生との打ち合わせ)	消耗品費
8月△日	会場周辺	約40名	会場準備	看板製作費 レンタル費
8月〇日	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地域	約500名	イベント当日	消耗品費 レンタル費
9月□日	〇〇会館	10人	反省会	消耗品費 飲食代
※行が不足する場合は行を追加し、記載してください。				

## 6 事業の効果

事業を実施したことにより期待される効果・成果を簡潔に記載してください。 (事業を実施することにより、地域・団体の活性化がどのように図られるか) <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画から高校生が参加することにより、高校生ら若者に自分の地域は自分たちで良くしなければいけないという意識付けにつながり、次年度以降も若者主体の事業展開のきっかけとなる。</li> <li>・地域の世代間交流が活発となる。</li> </ul>
---

## 7 事業の展開

来年度以降、事業をどのようにして継続、又は拡大して実施していくか記載してください。  
(今年を踏まえてどのように事業を組み立てていくのか。どのように自己資金を確保していくのか)

- ・地域に活動を理解してもらい、協賛金を募り財源を確保する。
- ・実行委員会と活動趣旨など共通する部分があるので、来年度以降は互いの活動に対して協働して事業実施していく。

## 8 協働の相手方

(どのような団体と協力して事業を実施していくのか。単なる講師依頼は協働にはあたりません。)

団体名称	〇〇高校ボランティアサークル	〇〇実行委員会	
(団体)概要	地域で様々なボランティア活動を行っている	5年前より〇〇イベントを開催	
協働内容	事業の企画・運営に参加	お互いのイベントを連携	

## 9 地域住民や実践・活動者が幅広く参画するための取り組みがあれば記載してください。

企画の段階から地元の高校に協力を求め、高校生の参画を促している。  
今後は、地域の子ども会や青年部、老人会などにも協力を求め、幅広い年齢層の意見を参考によりよい事業に発展させたい。

## 10 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用など新型コロナウイルスの感染拡大時の対応策があれば記載してください。

観客の密を避けるため、ライトアップイベントは時間ごとに人数制限を設けて実施する。  
ガイド養成講座は、対面での開催に加え、オンラインでの開催も検討している。

## 11 審査の結果、補助金額が減額になった場合の事業実施について

「自己資金で対応」「事業規模を縮小」「参加費徴収」等、具体的な対応策を記入してください。

- ・ロウソクの数を減らす。
- ・チラシ印刷費の削減(自主作成する)
- ・協賛金を募る

## 12 補助率 3/3 以内の補助を希望する理由

(新規設立団体で、3/3 以内の補助が必要な場合は理由を記入してください)

令和4年 10 月に大学生を中心として結成した団体で、現在の収入は会費のみのため自己資金が乏しい。

今後は参加料の徴収も検討していく予定だが、初回は参加料無料で実施して多くの人たちに気軽に参加してもらい、自分たちの活動を知ってもらいたい。

また、協賛してくれる団体や企業の確保に努め、資金を集めたい。

(別紙 2)

記載例

継続団体に係る自己分析

複数年度で継続実施した団体は、直近の年度の事業を記載

団体名	但馬〇〇〇を考える会	
事業名	※過去に助成・補助決定を受けた事業名を記載 (実施年度：令和4年度)	
<p>(1) 助成金・補助金を活用し、実施した事業内容を簡潔に記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年〇月△日、昔の町並みが残る□□地域の小道約300メートルに約2000個のロウソクを並べ、ライトアップした。</li> <li>・訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行い、ガイド養成講座を開催した。</li> </ul>		
<p>(2) 上記事業を実施し、地域の魅力発信や活性化など、どのような成果(効果)があったのか。また、次の事業に向けての反省や課題など含めて具体的に記載</p> <p><b>世代を越えた地域住民が参画・協働する取り組みとして実施した。</b>  <b>類似事業で地域活性化に取り組んでいる△市の△△グループと協働して実施することで、△市との交流にもつながり、来場者の増加につながった。</b></p> <p>事業のアウトラインは役員を中心に決め、詳細な内容は、高校生ボランティアら若者〇人に企画運営してもらった。しかし、積極的に参加するメンバーもあれば、受け身なメンバーもいたため、次回からはメンバーのモチベーションにつながる改善策を考えなければならない。</p> <p>高校生からの提案で、イベントの告知や当日の状況をtwitterとFacebookのSNSを活用して情報発信した。イベント告知情報がtwitterのリツイートで高校生のフォロワーを中心に〇〇件、当日のFacebookには〇〇件の「いいね!」が付けられ、地域内外の多くの人に興味を持ってもらえた。</p> <p>△△人や××件など数値を使い、わかりやすく。</p> <p>当日は、△△△人の来場があり、参加者アンケート結果では「来年も開催して欲しい」が全体の75%と概ね好評であった。</p> <p>反省会では、概ね当初の目的(地域の世代間交流、地域の魅力発信など)は達成できたとの意見が大半であったが、「スタッフの人手が不足していた」、「ガイド養成講座の回数を増やして欲しい」との意見もあった。来年度は地域への声かけを早めに行い、協力者を増やしていきたい。</p> <p>この事業成果については協力してくれた高校生が高校文化祭の教育発表会にて活動発表を行い、地域内外の人たちに情報発信することができた。</p>		
<p>上記(2)に記載の成果や課題に基づき、次の3項目を自己採点してください</p> <p>※点数は各項目4点満点で、4点(よくできた)、3点(できた)、2点(やや不十分)、1点(不十分)で記入してください</p>		
①	地域資源を活かして地域の魅力を発信することができたか	3
②	人材の育成や世代間交流、他の団体との連携・協働など、地域の活性化につながることをできたか	4
③	事業終了後、団体内で事業総括を行い、その成果や反省課題を団体メンバー全員で共有し、組織力向上ができたか	2
④	令和5年3月11日たじま交流フェスタ(報告会)への参加の有無	有・無
		合計 9点 (12点満点)
<p>上記の自己分析の内容と矛盾しないように採点をしてください。          ※自己採点の点数そのものは審査会での評価に直接影響しません</p>		

# 令和5年度 収支予算書

補助要領等を添付してください

## 1 収入の部

(単位:円)

科目		金額	備考
地域活動応援事業補助金(A) <sup>※1</sup>		<b>204,000</b>	対象経費(D)の2/3以内の額 <sup>※2</sup>
自主財源	他の補助金(助成金)	<b>30,000</b>	補助金の名称 ○○町地域活性化補助金
	企業広告費		
	参加料	<b>15,000</b>	大人@200×参加者50人 子ども@100×参加者50人
	他団体負担金	<b>20,000</b>	○○団体からの負担金
	自団体負担金	<b>73,000</b>	
	自主財源 計(B)	<b>138,000</b>	
合計(A)+(B)=(C)		<b>342,000</b>	合計(C) ≤ 200万円

※1 「(A)地域活動応援事業補助金」の金額の欄には、補助金の申請額を記入してください。

※2 新規設立団体で補助率2/3を超える補助金を希望する場合は、(別紙1)事業計画書12にその理由を記載してください。

記載しないでください

## 2 支出の部

分かりやすく整理して記載

積算根拠を記載

(単位:円)

支払い内容	金額	積算内訳	事務局査定欄	
			対象経費	対象外経費
補助対象経費	<b>講師謝金</b>	<b>20,000</b>	謝金@5000円×2名×2日	一人あたりの単価を記載
	<b>講師旅費</b>	<b>8,000</b>	旅費@2000円×2名×2日	
	<b>印刷広告費</b>	<b>35,000</b>	ポスター@50円×100枚 チラシ@30円×1000枚	単価・枚数を記載
	<b>看板製作費</b>	<b>30,000</b>	板@○○円×○枚 ペンキ代@○○円×○個	
	<b>消耗品費</b>	<b>138,000</b>	ロウソク@10円×4000個 マッチ@200円×50個 カップ@80円×1000個 用紙代@500円×4 インク代@6000円	同額にしてください。 (対象事業にかかる経費を全て記載)
	<b>レンタル料</b>	<b>60,000</b>	テント@10,000円×3張 パイプイス@1,000円×30脚	
	<b>会場使用料</b>	<b>15,000</b>	@7,500円×2日	
小計(D)	<b>306,000</b>	補助対象経費(D) × 2/3 ≥ 補助金申請額(A)		
			上記小計×2/3	←事務局査定 の補助対象経費×2/3
補助対象外経費	<b>スタッフ飲み物代</b>	<b>5,000</b>		
	<b>スタッフ保険料</b>	<b>20,000</b>		
	<b>弁当代</b>	<b>11,000</b>		
	小計(E)	<b>36,000</b>		
合計(D)+(E)=(F)	<b>342,000</b>	合計(F) ≤ 200万円	収入合計(C)と同額	

※ 太枠欄は事務局が記載しますので、記入しないでください。

※ 「収入の部合計(C)」と「支出の部合計(F)」の額は一致させてください。

(別紙4)

## 申請団体等概要書

(ふりがな) 申請団体名	まるさんかくぼつかい ○△×会	構成員 人数	50名
(ふりがな) 代表者職・氏名	会長 但馬 牛男		
団体所在地 (連絡先)	〒668-0025 住所 豊岡市幸町7-11		
	TEL 0796-00-0000 FAX 0796-00-0000 携帯電話 080-0000-0000 E-MAIL ushi.tajima@.....		
ホームページアドレス	http://		
事業に関する 問い合わせ先 (上記と異なる場合)	〒668-0025 住所 豊岡市〇〇55-55		
	職氏名 事務局 松葉 蟹子 TEL 0796-11-1111 FAX 0796-11-1111 携帯電話 090-1111-1111 E-MAIL		
設立年月日 及び設立目的	設立年月日 昭和・平成・令和 22年4月1日		
	(設立目的) 昔ながらの町並みがのこる〇〇地域をたくさんの人に見てもらい、風情ある町並みを後世に伝えていくため設立。現在は、若者を活動に巻き込み、若者に地域の良さや活動の大切さ、事業の進め方等のノウハウを伝えていくことも目的としている。		
主な活動分野 及び活動区域	活動分野 1.保健・医療・福祉 2.まちづくり 3.文化・芸術・スポーツ 4.環境の保全 5.地域安全活動 6.子どもの健全育成 7.団体活性化 8.その他( )		
	活動区域〔 豊岡市 地域 〕 ※市・町域、小学校区・中学校区など、活動されている区域を具体的に記入してください。		
活動実績	※ これまでに、どのような活動を行ってきたのか、具体的に記入してください。 平成22年～年に1回(8月)〇〇地域にロウソクを並べ、ライトアップ		

※ 団体の規約(会則)、会員名簿を添付してください。